

No.13

津軽保健生活協同組合 藤代健生病院

2020年1月
新年号

地域連携室だより



写真提供：名誉院長 坂本 隆

～ 理念・使命 ～

藤代健生病院 理念

1. 患者様との共同の営みとして、医療を行う。
2. 「医療の安全」「医療の質の向上」に努める。
3. 「人間らしく生きる権利の回復」を目指す。

藤代健生病院 使命

- ・ われわれの病院は、病気や障害があっても社会生活から離れることなく普通に生活を出来るように支援する。
- ・ 地域生活する能力を再獲得できるよう援助やリハビリシステムを作り上げ、さらにより良い効果的システムを探求する。



新年の挨拶



院長
関谷 修

明けましておめでとうございます。昨今は繋がることの難しさを痛感することが増えました。精神科医療では閉鎖病棟や隔離室など行動を制限する場を用意していますが、その本義は意識や感情の制限にあります。揺れ動く意識と感情が制限された空間の中で鎮まるのを見守る、それが精神科医療の役割です。なのに携帯電話が出現し大きく変わりました。病棟に居ながらスマホで外部と無限に繋がる結果、意識も感情も落ち着く先を見失ってしまうのです。間接的な形での繋がり過ぎは危険なようです。今後、私たちは直接に皆さんと繋がれるような関係を築き上げたいと願っています。よろしくお願いいたします。



総看護長
伊藤 礼子

精神科における看護について日々考えさせられます。患者さんにとって何が良いのだろう、患者さん・ご家族は何を望んでいるのだろう、そして私たちは何ができるのだろう、と。葛藤の連続です。でも多くの関係機関・たくさんの方々と連携していく中で、「その方の自助力」を引き出し、「安心して自分らしく暮らす」ことを共にめざしているのだと実感するようになりました。あらためて地域における病院の役割を確認し、地域移行のさらなる促進・シームレスなケアの提供をめざして今年も元気に活動してまいります。



着任の挨拶



第3病棟看護長
荒川 志穂

昨年8月より健生クリニック地域連携室から藤代健生病院第3病棟の配属となりました、荒川志穂です。

藤代健生病院は、新人の頃2年弱勤務して以来の約20年振りで、病棟勤務も6年振りということもあり、もちろん不安だらけでした。早くも半年が経過していることに焦りも感じますが、さまざまな方々のお力をお借りしながら、毎日奮闘しております。

患者様が地域で生活していくためには、さまざまな事業所や多職種の方々との連携が不可欠です。皆様のご指導をいただきながら、病棟・病院の役割を果たせるよう努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

「ARP (アディクション・リハビリテーション・プログラム) のご案内」



アディクション（嗜癖行動）とは「好ましくない習慣への執着」を意味します。元々はストレス解消のための嗜（たしな）みが、いつしか癖（くせ）となり、結果として社会生活が破綻するほどに、その行動が止められなくなってしまった状態とも言えます。アルコールをはじめとした薬物依存、ギャンブル障害、摂食障害、自傷行為、DV（ドメスティック・バイオレンス）等…アディクションは「習慣の病気」なのです。

アディクションから回復するためのプログラムがARP（アディクション・リハビリテーション・プログラム）です。

ARPでは、学習会や作業活動、ミーティング等を通して、アディクションについての理解を深めます。ポイントはアディクト（依存症者）同士の共通点です、仲間の中に自分にも当てはまる場所があると思ったら、あなたは既に回復への鍵を握ったこととなります。

毎週、月・木曜日の午後1時開場、1時半～3時まで、当院の研修室で開催しています。当院に通院、入院されているアディクト（依存症者）の方が対象です。ご参加をお待ちしています。

（アディクション外来担当医：坂本 隆）

職場紹介

— 外 来 —



外来職員一同

外来には、統合失調症、うつ病、認知症、アルコール依存症、発達障害など様々な心身の不調や悩みを抱えた方が通院しています。医師の指示により、カウンセリングやデイケア、作業療法も行っています。

病院を退院した方、外来通院している方々が、安心してその人らしく地域生活を送ることができるよう訪問看護も行っています。自宅へ伺い、生活状況や健康状態の確認、服薬確認などしながら日常生活へのアドバイスをしています。気になっていることや、相談ごとがありましたら遠慮せずに声をかけて下さい。地域連携室をはじめ、他関係機関と連携しながら地域生活が続けられるよう応援します。

（外来看護長 金田明子）

診療のご案内

※予約制になっております。

2020年1月1日現在

★外来診療案内 精神科一般 もの忘れ外来（も） アディクション外来（ア）

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------------------|-------------------------|----------------------------|----------------------|-------------------------|----------------------|--------------------|
| 午前 8時30分 ～11時30分 まで受付 | 牧口 吉田 関谷 坂本(ア) | 千石 吉田 関谷 坂本 千葉 | 牧口 森山 関谷 松尾 | 牧口 千石 関谷 坂本(ア) | 牧口 吉田 森山 千葉 | 毎週 交代で 診療します |
| 午後 13時00時 ～15時30分 まで受付 | 牧口 吉田 武田 | 千石 吉田 千葉 | 牧口(も) 森山 | 武田 千石 関谷 | 牧口(も) 吉田 武田 | |

※アディクション（アルコール、ギャンブル、薬物などの依存症）

★はじめての方は地域連携室へご相談下さい。

- ・専門外来日以外でもご相談に応じます。
- ・無料低額診療もおこなっています。

その他にもさまざまな治療や支援活動をおこなっています。

★デイケア・ショートケア ★外来作業療法 ★精神科訪問看護

★家族教室（統合失調症 発達障害 アディクション（依存症）うつ（気分障害））★家族会（ひまわり会）

★認知症看護相談室（予約制） 第2・3（火）※随時相談に応じます。

★入院診療案内

一般精神科病棟（開放・閉鎖） 精神科急性期治療病棟 認知症疾患治療病棟

★MAP



【病院へのアクセス】

車

東北自動車道 大鰐/弘前 IC または
黒石 IC から30分

路線バス

弘前駅 弘南バス藤代営業所行
藤代停留所下車[向かい]
藤代営業所下車[徒歩3分]

組合員バス (無料)

★お問い合わせ 津軽保健生活協同組合 藤代健生病院 地域連携室

〒036-8373 青森県弘前市大字藤代2丁目12の1

TEL: 0172-36-5181 (代表) FAX: 0172-36-2823